

東京型スマート農業研究開発プラットフォームの概要

1 趣 旨

都民生活に密着し、小規模、多品目生産等を特徴とする東京農業が維持発展していくうえで、“稼ぐ農業”の実現が重要である。このため、IoTやAI等の先進技術を活用した「東京型スマート農業」の確立に向けた研究開発を推進することとし、その推進基盤として、民間企業や研究機関、生産者などの多様なセクターで構成する「東京型スマート農業研究開発プラットフォーム」を設立する。

2 主 催

公益財団法人 東京都農林水産振興財団 東京都農林総合研究センター

3 会 員

本趣旨に賛同する企業、団体、個人とし、農業者・農業団体、中小企業は、原則として都内に拠点があることとする。

※入会金・会費無料

4 事業内容

東京型スマート農業に関する情報交換、会員交流、講演会、勉強会
研究開発グループのコーディネート、プラットフォーム活動の情報発信等

5 企画運営

プラットフォームの運営に当たり、東京都中小企業振興公社、東京都立産業技術研究センター、東京都農業協同組合中央会、東京都、東京都農林総合研究センターで企画運営会議を開催

6 研究開発

東京型スマート農業の研究開発を推進するため、研究テーマごとに、会員と東京都農林総合研究センターで研究開発グループを設立し、共同研究契約を締結して研究を推進する。

